

## 第1回ステントレス僧帽弁臨床研究会学術集会開催にあたって

構造やその動きが出来るだけ正常に近いものを、という想いでNormoと名付けられたこの弁は、10年前に医工学連携の中で生まれました。その後長年にわたる検証を経て、2011年6月弁形成困難な小児の手術において、自己心膜製のNormo弁が初めて用いられました。以来多施設臨床研究としてこれまでに5例が行われましたが、Normo弁はそれぞれの患者さんの心臓の中で、元気に動き続けています。この新しい手術が、これから世界中の、この弁を必要とする多くの患者さんに適切に使われてゆくために、この研究会が立ち上げられたことは誠に喜ばしいことであり、ここに至るまでの多くの方々のご理解とご支援に、心より御礼申し上げます。

このたび出発点とも言える第一回学術集会の当番世話人を務めさせていただけることを大変光栄に存じております。変革の提案—日本から世界へ、という大きなテーマを掲げ、3つのシンポジウムを企画致しました。多くの皆さまにご参加いただくことによって、実りある出発の日となりますことを願っております。

当番世話人 加瀬川 均

### — PROGRAM —

#### Opening remarks

10:00

当番世話人 加瀬川 均 (榊原記念病院)

#### I. 基調講演

10:10 - 10:40

##### “Normo弁のコンセプト”

座長 澤 芳樹 (大阪大学)

加瀬川 均 (榊原記念病院)

#### II. シンポジウム I

10:45 - 12:15

##### “日本発のイノベーションをどう展開するか”

座長 笠貫 宏 (早稲田大学)

梅津 光生 (早稲田大学)

澤 芳樹 (大阪大学)

山崎 健二 (東京女子医科大学)

宮田 俊男 (厚生労働省)

八山 幸司 (内閣官房医療イノベーション推進室)

#### III. ランチョンセミナー

12:15 - 12:45

##### “医工学連携の成果と展望”

座長 江石 清行 (長崎大学)

梅津 光生 (早稲田大学)

#### IV. 動物実験報告

13:00 - 13:20

座長 夜久 均 (京都府立医大)

甲斐沼 尚 (大阪大学)

中谷 敏 (大阪大学) \*ビデオメッセージ

#### V. 臨床実施例報告

13:20 - 14:20

座長 橋本 和弘 (東京慈恵会医科大学)

加瀬川 均 (榊原記念病院)

高梨 秀一郎 (榊原記念病院)

夜久 均 (京都府立医大)

#### VI. シンポジウム II

14:30 - 16:00

##### “僧帽弁形成術に限界はあるか”

座長 岡田 行功 (神戸市立MC中央市民病院)

米田 正始 (名古屋ハートセンター)

橋本 和弘 (東京慈恵会医科大学)

岡田 行功 (神戸市立MC中央市民病院)

江石 清行 (長崎大学)

Patric Perier (Bad Neustadt, Germany)

#### Coffee Break

#### VII. シンポジウム III

16:15 - 17:30

##### “Normo弁の良い適応について考える”

座長 四津 良平 (慶應義塾大学)

尾辻 豊 (産業医科大学)

高梨 秀一郎 (榊原記念病院)

米田 正始 (名古屋ハートセンター)

夜久 均 (京都府立医大)

小野 稔 (東京大学)

吉田 清 (川崎医科大学) \*ビデオメッセージ

#### VIII. レジストリー制度について

17:30 - 17:50

宮川 繁 (大阪大学)

#### Closing Remarks

17:50 - 18:00

代表世話人 澤 芳樹 (大阪大学)

#### 情報交換会

ガラス棟7F ラウンジ

18:30 - 20:30

(敬称略)

参会費	医師、研究者	5000円
	看護師、技師	3000円
	懇親会参加費	3000円